

学校・産業保健論

| | | | |
|--------------|-------------------|-------|--------|
| 責任者・コーディネーター | 地域包括ケア講座 岩淵 光子 教授 | | |
| 担当講座・学科(分野) | 地域包括ケア講座 | | |
| 対象学年 | 3 | 区分/単位 | 講義/1単位 |
| 期間 | 後期 | | |

・学修方針(講義概要等)

学校・産業の場において、教育や安全衛生に関わる法律・制度を基にした健康の維持・増進から疾病の早期発見・増悪防止、健康危機管理等について、対象者の発達課題・健康課題を捉えながら組織的に展開する保健活動を学修する。また支援を要する個人だけでなく家族全体の暮らしを捉える視点や、学校保健においては、学校医・スクールカウンセラーなど専門職や地区の関係者との連携、産業保健においても、産業医やメンタルヘルス担当者・行政等、多機関・多職種との連携の進め方も学修し養護教諭・保健師の役割を理解する。

・教育成果(アウトカム)

学校保健・産業保健の活動の場の特性に応じた保健活動の展開方法を学修することで、活動する意義および養護教諭・看護職の役割を理解できる。また、児童生徒・教職員、労働者の健康課題の課題の解決に向けた多職種・関係機関と連携を学修することで、地域保健とのつながりを意識し、地域における切れ目ない支援を考えることができる。

【学位授与方針と当該授業科目との関連】

本科目は、本学部の以下のディプロマ・ポリシーに関連する。

| | |
|---|---|
| 3 | 看護の専門職性及び看護の発展に貢献できる基礎的能力を持つ。 |
| 4 | 看護職者として、さまざまな健康上の課題に気づき、課題に応じて、創造的に看護を実践できる基本的な知識と技術を身につける。 |
| 5 | 患者との関係性のアセスメントを行い、看護を受ける人が自ら持つ力を高められるような援助理論と方法を身につける。 |
| 6 | 災害等の危機的状況においてもできるかぎり平常時と同様のケアを提供できるような構想力を身につける。 |
| 7 | 保健医療福祉システムの中で、多職種連携を図り、看護の機能と看護職者の役割を理解し、調整機能を果たすための基礎的能力を身につける。 |
| 8 | コミュニティにおいて、医療職福祉職以外の人や機能と連携し、健康上の課題の解決に向けたネットワークが形成できるように看護職者の地域活動の機能を理解する。 |

・到達目標(SBO)

1. 学校保健、産業保健における健康課題を理解し、社会的要因と関係づけることができる。
2. 学校保健、産業保健における健康を支えるしくみを学び、個人、集団、組織を対象とした保健活動の展開方法を説明できる。
3. 学校保健、産業保健における健康課題を長期的な視点で捉える必要性を理解し、地域保健との連携を考察できる。
4. 学校保健、産業保健において、対象者を支援するために必要な多職種・関係機関を説明できる。

・授業日程

【講義】

会場：マルチメディア教室

| 月日 曜日 時限 | 授業内容/到達目標 | 担当教員 |
|----------------|---|----------------------|
| 2/4 火 3限 | <p>【授業内容】学校保健における健康課題と支えるしくみ ・児童生徒の健康課題を説明できる ・学校教育における学校保健計画・学校安全法等の制度・学校内での組織的な取り組み体制を捉え、学校保健に関わる職員と役割を列挙できる</p> <p>【関連するSBO】1、2 【事前学修：90分】児童生徒の抱える心身の健康課題の特徴について調べる 【事後学修：120分】学校保健における健康課題と支えるしくみの要点をまとめる</p> | 地域包括ケア講座 岩淵 光子 教授 |
| 2/4 火 4限 | <p>【授業内容】産業保健における健康課題と対策 ・産業保健の動向と健康課題及び対策について説明できる</p> <p>【関連するSBO】1 【事前学修：90分】成人期の成長発達過程および健康問題について復習してくる 【事後学修：120分】産業保健の動向と健康課題及び対策について要点をまとめる</p> | 地域包括ケア講座 赤井 純子 助教 |

| | | |
|----------------|---|----------------------|
| 2/5 火 2限 | <p>【授業内容】学校における保健管理と養護教諭の役割</p> <ul style="list-style-type: none"> 健康診断、感染症予防、学校環境衛生の展開方法を説明できる 年齢に応じた発達段階を理解し、その発達課題および健康課題に対応する養護教諭の職務と役割および保健室の機能について説明できる <p>【関連するSBO】2、4</p> <p>【事前学修：60分】健康診断の事前・事後措置、学校における予防対象の感染症の種類、予防のための措置を調べ、これまでの学校生活を振り返る</p> <p>【事後学修：120分】健康診断、感染症予防、学校環境衛生の要点についてまとめる</p> | 地域包括ケア講座 岩淵 光子 教授 |
| 2/5 水 3限 | <p>【授業内容】産業保健活動</p> <ul style="list-style-type: none"> 職場における生活習慣病対策について説明できる 職場におけるメンタルヘルスクア、ストレス対策について説明できる <p>【関連するSBO】2、3</p> <p>【事前学修：90分】教科書P.283-302を読み、概要を把握する。</p> <p>【事後学修：120分】職場における生活習慣病対策およびメンタルヘルス対策の要点をまとめる</p> | 地域包括ケア講座 赤井 純子 助教 |
| 2/5 水 4限 | <p>【授業内容】産業保健における看護職の役割・機能</p> <ul style="list-style-type: none"> 産業保健における看護活動(個別的、集団的、組織的)の展開を説明できる 産業保健活動における看護職の役割について説明できる <p>【関連するSBO】2、3</p> <p>【事前学修：90分】教科書P.292-302を読み、概要を把握する</p> <p>【事後学修：180分】産業保健活動における看護職の役割についてまとめ提出する</p> | 地域包括ケア講座 赤井 純子 助教 |
| 2/6 木 2限 | <p>【授業内容】特別な支援を必要とする子どもへの支援</p> <ul style="list-style-type: none"> 特別な支援を必要とする子ども(慢性疾患・アレルギー、いじめ・不登校・児童虐待等)に対応するための養護教諭の役割と、学校内外の関係職種・機関を説明できる 特別支援教育における支援の実際から、学校内外の関係職種・機関を説明できる <p>【関連するSBO】2、3</p> <p>【事前学修：60分】国民衛生の動向より、特別支援教育の種類、対象について調べる</p> <p>【事後学修：120分】特別な支援を必要とする子どもへの支援の要点をまとめ、障害児教育の課題を考える</p> | 地域包括ケア講座 岩淵 光子 教授 |
| 2/6 木 3限 | <p>【授業内容】チームとしての展開・多職種との連携</p> <ul style="list-style-type: none"> 学校における多職種連携から各職種の役割を列挙できる 地域保健と連携協働をする意義と、連携機関を説明できる <p>【関連するSBO】4</p> <p>【事前学修：90分】これまでの学校生活で、教員以外の人と関わりのあった活動を振り返る</p> <p>【事後学修：180分】すべての子どもが地域で安心して生活できるよう、地域保健と学校保健の連携について考えたことをまとめ提出する</p> | 地域包括ケア講座 岩淵 光子 教授 |
| 2/7 金 2限 | <p>【授業内容】地域保健と産業保健の連携</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域保健と連携協働をする意義と、連携機関を説明できる <p>【関連するSBO】4</p> <p>【事前学修：90分】対象別健康支援論で学んだ保健活動を復習しておく</p> <p>【事後学修：120分】地域保健と職域が連携する意義と連携先についてまとめる</p> | 地域包括ケア講座 赤井 純子 助教 |

・教科書・参考書等

| | 書籍名 | 著者名 | 発行所 | 発行年 |
|---|--------------------------|--------------|-----------|------|
| 教 | 標準保健師講座3 対象別公衆衛生看護活動 第5版 | 松田 正己 | 医学書院 | 2024 |
| 教 | 国民衛生の動向2023/2024 | 厚生労働統計協会 | 厚生労働統計協会 | 2023 |
| 参 | 公衆衛生看護学.jp 第6版 | 荒賀 直子 他編 | インターメディカル | 2024 |
| 参 | 公衆衛生がみえる2024-2025 | 医療情報科学研究所(編) | メディックメディア | 2024 |
| 参 | 公衆衛生看護学活動Ⅱ 学校保健・産業保健 | 荒木田美香子編 | 医歯薬出版株式会社 | 2023 |

・成績評価方法

| |
|--|
| <p>【総括的評価】定期試験90%および授業内での課題10%にて評価する</p> <p>【形成的評価】適宜、講義時に小テストを実施し、学修状況ならびに理解度を確認する。なお、小テストの点数は成績には反映しない</p> |
|--|

・特記事項・その他

| |
|--|
| <p>【授業における試験やレポート等の課題に対するフィードバック】</p> <ul style="list-style-type: none"> レスポンスカード等については、適宜コメントを伝えるなど、学生にフィードバックする。 試験のあとは、WebClassに必要な解説を掲載する。 <p>【保健師助産師看護師学校養成所指定規則教育内容】</p> <p>保健師(別表1):公衆衛生看護学 公衆衛生看護活動展開論</p> |
|--|

・授業に使用する機器・器具と使用目的

| 使用区分 | 機器・器具の名称 | 台数 | 使用目的 |
|------|-----------------------------------|----|-----------|
| 講義 | プロジェクター | 1 | 講義用スライド投影 |
| 講義 | 書画カメラ | 1 | 講義用資料投影 |
| 講義 | DVD(ブルーレイおよび一般DVD)再生機器 | 1 | 講義時使用 |
| 講義 | デスクトップパソコン(HP ProDesk 400 G7 SFF) | 1 | 講義資料の作成等 |